

まちの元気じるし登場 245

新潟県長岡市の寺泊地域は、日本海に面した港町で、海岸沿いの国道402号線を走ると、県内外から日本海の幸を求める人たちが賑わう観光スポット「魚の市場通り」が見えてきます。今回は、その通りの近くで地元の新鮮な魚介類を提供している、「みなと食堂 海 kai」を訪ね、事業主の長谷川正彦さんと後継者の長谷川道太さんにお話を伺いました。

小規模経営だからできること・・・ 家族ぐるみで常に明るく前向きに・・・



みなと食堂 海 kai (寺泊町商工会)
〒940-2502 長岡市寺泊大町9353-566
TEL 0258-75-3339 FAX 0258-75-4520
<http://www.teradomari-kai.com/>
定休日：毎週火曜日/年末年始

「みなと食堂 海 kai」は、事業主である正彦さんの父親の長谷川大作さんが「さらしな食堂」を開業したのが始まりでした。当時は高度成長期で、好景気に後押しされ事業も順調に進み、数年後には宿泊施設も併設し、旅館業にも事業を広げるようになりました。昭和48年に、現経営者である正彦さんがお店に入り、その後は、多少の景気の影響を受けたものの、商売は順調に軌道に乗っていきます。正彦さんの代になり、平成17年には、後継者の道太さんも三条市にある飲食店での修行を終え、お店に入りました。家族ぐるみでお店を盛り上げようと思った矢先の平成19年に火災に見舞われてしまいました。お店にとって苦境の時代が訪れたのです。



後継者：長谷川 道太さん

しかしその中でも、正彦さんを中心に家族全員で、お店の再建に乗り

出します。当時宿泊客数も減少傾向にあったことから、旅館業からは撤退し、原点に立ち返って飲食業に絞って経営を行う準備を始めた矢先にさらなる試練に見舞われます。平成20年8月に発生したリーマンショックによる景気の低迷の影響を受け、その年の11月に、今の「みなと食堂 海 kai」を立ち上げたものの、売り上げは思うように上がりず大変苦労したそうです。

そんな苦しい時であっても、家族全員でアイデアを出し合い、試行錯誤を繰り返しながら、苦境を乗り越えました。寺泊へ観光に訪れるお客様を取り込もうと、今までの夜中心の居酒屋形態の営業から、ランチメニューを扱うことを始めます。定期的にメニューの見直しや、寺泊港に近い立地の良さから、朝水揚げされた魚を台車で運んで昼のランチに提供する、「新鮮さ」を前面に出した料理の提供を本格的に行うようになりました。また最近では、リーズナブルな価格で鮮魚をはじめとする寺泊の新鮮食材を味わっていただく平日メニューとして「680円シリーズ」のランチも始めました。お得な金額で盛りだくさんの新鮮な魚介類や食材が売りのメニューを目当てに、昼時には多くのお客様が訪れ

ているそうです。

また、商工会の観光部会が中心となり、寺泊の地域資源を活用した商品開発・名物料理の開発を研究しており、その第一弾の取組として、寺泊で豊富に取れる「鮭」を使ったメニュー開発を地区内の飲食店や旅館で取り組んでいるそうです。秋の新鮭のとれるシーズンには、どのくらいの名物料理が出るか期待を膨らませているとのこと。将来的には、鮭にこだわらず、年間を通して、地域でとれる魚介類や農産物とコラボした料理メニューの開発も行ってみたいと、商工会の観光部会長も務める正彦さんは考えているそうです。

様々な企画により、地域の魅力を広めていくことで、地域の活性化と、今後の益々の商売繁盛が期待されます。



平日限定680円(税別)ランチの一つ
「鮭の柚子南蛮丼」

「小口零細企業保証制度」は なじらね~!?

中小企業とともに歩む身近なパートナー

NSH 新潟県信用保証協会

制度の概要は、ホームページへクリック!

新潟 信用保証

検索

<3つのメリット>

1. 保証人不要(法人代表以外)
2. 原則担保不要
3. 信用保証料率の割引有り



本店/新潟市中央区川岸町1丁目47番地1 (新潟県中小企業会館内) ☎025(267)1317
長岡支店/長岡市坂之上町2丁目1番地1 (長岡商工会議所内) ☎0258(35)5714
県央支店/三条市須頃1丁目17番地 (燕三条地場産業振興センター内) ☎0256(33)6661
上越支店/上越市新光町1丁目10番20号 (上越商工会館内) ☎025(523)7225
佐渡支店/佐渡市河原田本町394番地 (佐和田行政サービスセンター内) ☎0259(57)2011